

令和5年度寿楽荘事業報告・決算報告(抜粋)

総括

入所稼働率は上半期より0.9ポイント上昇の78.9%だった。66名の新規入所者の受入れを行ったが退所者も61名あり大幅な稼働率の上昇は達成できなかった。退所者に関してはコロナ感染症対策による行動制限や他利用者との交流機会の減少がフレイルや廃用症候群に繋がったと考えられる。稼働率の上昇・維持が財政立て直しの重要なファクターとなるので引き続き重点項目としたい。

高騰する光熱水費対策の一環として、全館照明設備のLED化を行った。電力使用量の削減により経費節減を行えるほか交換業務の作業量や在庫管理の手間も解消された。職員確保に関しては各部署とも厳しい状況が続いている。特に調理員不足は深刻で特定技能(外食業)職員の雇用を行いながら令和6年3月より導入した完全調理済食材に期待したい。また介護職員も技能実習生に頼らざるを得ない状況であり技能実習生受け入れ枠の上限や特定技能(介護)の制度を活用し提供サービスレベルの維持に努めたい。

介護福祉士試験に関しては、4名中2名が合格した。有資格者の増加はサービスレベルの向上に結び付くので今後も受験者のサポートを行っていく。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和6年3月31日
資産・負債の内訳		寿楽荘
I	資産の部	***
1.	流動資産	***
	流動資産合計	307,385,279
2.	固定資産	***
	固定資産合計	1,116,548,136
	資産合計	1,423,933,415
II	負債の部	***
1.	流動負債	***
	流動負債合計	60,012,191
2.	固定負債	***
	固定負債合計	69,111,404
	負債合計	129,123,595
	差引純資産	1,294,809,820

拠点区分貸借対照表			令和6年3月31日
			寿楽荘会計
		借方	貸方
流動資産	307,385,279		
固定資産	1,116,548,136		
資産の部合計	1,423,933,415		
流動負債			60,012,191
固定負債			69,111,404
負債の部合計			129,123,595
基本金			62,081,323
国庫補助金等特別積立金			523,047,875
その他の積立金等			50,000,000
次期繰越活動収支差額			659,680,622
純財産の部			1,294,809,820
負債・純財産の部合計			1,423,933,415

拠点区分資金収支計算書			令和6年3月31日
(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日			寿楽荘会計
勘定科目		寿楽荘会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	748,374,699
		事業活動支出計②	794,806,528
		事業活動資金収支差額③(①-②)	-46,431,829
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	6,103,332
		施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-6,103,332
	その他活動	その他の活動収入計⑦	28,915,848
		その他の活動支出計⑧	12,349,960
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	16,565,888
		予備費(⑩)	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩		-35,969,273	
前期末支払資金残高⑫		289,070,481	
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		253,101,208	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。